

## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年5月12日

東

上場会社名 住友精化株式会社 上場取引所  
 コード番号 4008 URL <http://www.sumitomoseika.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 育三  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理企画室長 (氏名) 町田 研一郎 (TEL) 06-6220-8515  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月23日 配当支払開始予定日 2023年6月5日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月30日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	143,041	23.8	10,454	29.5	10,929	22.6	8,592	45.7
2022年3月期	115,583	11.9	8,072	△20.1	8,915	△14.1	5,895	△17.2
(注) 包括利益	2023年3月期 10,584百万円( 19.2%)		2022年3月期 8,877百万円( △12.5%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	636.83	—	10.4	8.8	7.3
2022年3月期	429.10	—	7.8	7.8	7.0
(参考) 持分法投資損益	2023年3月期 2023年3月期	2022年3月期 2022年3月期	2023年3月期 2022年3月期	2023年3月期 2022年3月期	2023年3月期 2022年3月期

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	126,651	86,661	68.4	6,423.22
2022年3月期	121,274	81,905	64.9	5,835.52
(参考) 自己資本	2023年3月期 2023年3月期	2022年3月期 2022年3月期	2023年3月期 2022年3月期	2023年3月期 2022年3月期

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	6,703	△5,942	△8,303	23,553
2022年3月期	9,017	△4,321	△2,986	29,248

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00	1,637	28.0	2.2
2023年3月期	—	100.00	—	100.00	200.00	2,698	31.4	3.3
2024年3月期(予想)	—	100.00	—	100.00	200.00		—	

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	150,000	4.9	9,500	△9.1	9,500	△13.1	6,500	△24.3	481.77

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
新規 一社（社名）－ 、除外 一社（社名）－ : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	13,972,970株	2022年3月期	13,972,970株
② 期末自己株式数	2023年3月期	481,007株	2022年3月期	480,899株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	13,492,035株	2022年3月期	13,740,447株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. その他 .....	15
5. 2023年3月期 連結決算概要 .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期の国内外の経済は、不安定な国際情勢を背景としたエネルギー価格及び為替の大幅な変動の影響を受けましたが、ウィズコロナの下で、緩やかな持ち直しの動きが見られました。

このような状況のもとで、当期の当社グループの売上高は1,430億4千1百万円（前期比23.8%増）、営業利益は104億5千4百万円（前期比29.5%増）、経常利益は109億2千9百万円（前期比22.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は85億9千2百万円（前年同期比45.7%増）となりました。

また、1株当たり当期純利益は636.83円、ROEは10.4%となりました。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

#### <吸水性樹脂セグメント>

当セグメントでは、売上高は1,055億5千4百万円（前期比33.6%増）、営業利益は53億4千3百万円（前期比114.9%増）となりました。これは原燃料価格上昇分の販売価格への転嫁や為替の影響などによるものであります。

#### <機能マテリアルセグメント>

当セグメントでは、売上高は371億5千9百万円（前期比3.9%増）、営業利益は50億4千3百万円（前期比8.0%減）となりました。売上高はコスト上昇分の販売価格への転嫁や為替の影響などにより増収となりましたが、営業利益は年度後半の半導体市況の悪化によりエレクトロニクスガスの販売数量が減少したことや、原燃料価格の上昇などにより減益となりました。

#### <その他セグメント>

当社グループは上記事業のほか、製造受託事業等を行っております。当セグメントでは、売上高は3億2千6百万円（前期比61.2%減）、営業利益は6千2百万円（前期比37.4%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ53億7千7百万円増加し、1,266億5千1百万円となりました。これは主に棚卸資産が増加したことによるものです。負債は、前連結会計年度末に比べ6億2千万円増加し、399億9千万円となりました。これは主に買掛金が増加したことなどによるものです。純資産は、前連結会計年度末に比べ、47億5千6百万円増加し、866億6千1百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.5ポイント増加し、68.4%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、56億9千5百万円減少し、235億5千3百万円となりました。

## 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の営業活動による資金の増加は、67億3百万円（前期比23億1千4百万円の減少）となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純利益が112億4千9百万円、減価償却費が50億9千7百万円、売上債権の増加額が13億6千2百万円、棚卸資産の増加額が60億1千7百万円、法人税等の支払額が17億8千7百万円などでありま

## 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の投資活動による資金の減少は、59億4千2百万円（前期比16億2千1百万円の増加）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出が49億3百万円、無形固定資産の取得による支出が19億2千8百万円などでありま

## 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の財務活動による資金の減少は、83億3百万円（前期比53億1千6百万円の増加）となりました。主な内訳は、短期借入金の純増額が8億2千9百万円、長期借入金の返済による支出が31億8百万円、配当金の支払による支出が21億5千7百万円、非支配株主からの子会社持分取得による支出が36億6千9百万円などでありま

## (4) 今後の見通し

2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績は、直近の市場動向を鑑み、為替相場を130円/米ドル、19.5円/人民元、国内ナフサ価格を65,000円/KLと想定し、以下のとおり予想しております。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
通 期	150,000	9,500	9,500	6,500

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因によって差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,248	23,553
受取手形	1,022	1,164
売掛金	25,538	26,853
契約資産	185	567
商品及び製品	17,234	23,157
仕掛品	407	433
原材料及び貯蔵品	4,234	4,749
その他	3,453	4,730
貸倒引当金	△11	△13
流動資産合計	81,312	85,195
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,175	30,983
減価償却累計額	△15,893	△16,944
建物及び構築物(純額)	14,282	14,039
機械装置及び運搬具	80,858	82,805
減価償却累計額	△69,439	△72,923
機械装置及び運搬具(純額)	11,418	9,882
土地	4,462	4,484
リース資産	7,192	7,914
減価償却累計額	△6,726	△7,273
リース資産(純額)	465	641
建設仮勘定	2,280	3,802
その他	6,395	7,021
減価償却累計額	△4,997	△5,342
その他(純額)	1,398	1,678
有形固定資産合計	34,308	34,528
無形固定資産		
ソフトウェア	192	314
ソフトウェア仮勘定	—	1,907
その他	7	7
無形固定資産合計	200	2,228
投資その他の資産		
投資有価証券	1,608	941
退職給付に係る資産	1,751	1,634
繰延税金資産	76	154
その他	2,027	1,979
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	5,453	4,699
固定資産合計	39,961	41,456
資産合計	121,274	126,651

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,590	19,157
契約負債	188	226
短期借入金	11,016	12,195
1年内返済予定の長期借入金	3,036	—
リース債務	144	157
未払法人税等	1,072	1,649
賞与引当金	919	911
役員賞与引当金	62	88
その他	4,496	3,969
流動負債合計	37,525	38,354
固定負債		
リース債務	352	271
繰延税金負債	111	313
退職給付に係る負債	1,379	1,050
固定負債合計	1,843	1,635
負債合計	39,369	39,990
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,698	9,698
資本剰余金	7,539	7,552
利益剰余金	56,483	62,916
自己株式	△1,207	△1,208
株主資本合計	72,512	78,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	748	484
為替換算調整勘定	4,698	6,527
退職給付に係る調整累計額	773	689
その他の包括利益累計額合計	6,220	7,702
非支配株主持分	3,171	—
純資産合計	81,905	86,661
負債純資産合計	121,274	126,651

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	115,583	143,041
売上原価	89,434	112,905
売上総利益	26,149	30,135
販売費及び一般管理費		
発送運賃	7,204	8,284
従業員給料及び賞与	2,925	3,020
賞与引当金繰入額	388	406
退職給付費用	103	102
研究開発費	2,590	2,670
その他	4,863	5,194
販売費及び一般管理費合計	18,076	19,680
営業利益	8,072	10,454
営業外収益		
受取利息	114	498
受取配当金	54	60
為替差益	676	44
補助金収入	213	176
その他	99	86
営業外収益合計	1,157	867
営業外費用		
支払利息	245	286
損害賠償金	—	37
その他	70	68
営業外費用合計	315	392
経常利益	8,915	10,929
特別利益		
投資有価証券売却益	26	429
特別利益合計	26	429
特別損失		
固定資産除却損	131	109
減損損失	357	—
特別損失合計	488	109
税金等調整前当期純利益	8,453	11,249
法人税、住民税及び事業税	1,931	2,348
法人税等調整額	567	275
法人税等合計	2,499	2,624
当期純利益	5,954	8,624
非支配株主に帰属する当期純利益	58	32
親会社株主に帰属する当期純利益	5,895	8,592



## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	5,954	8,624
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62	△263
為替換算調整勘定	2,863	2,308
退職給付に係る調整額	△2	△83
その他の包括利益合計	2,923	1,960
包括利益	8,877	10,584
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,402	10,073
非支配株主に係る包括利益	475	511

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,698	7,539	52,104	△261	69,080
当期変動額					
剰余金の配当			△1,517		△1,517
親会社株主に帰属する当期純利益			5,895		5,895
自己株式の取得				△946	△946
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	4,378	△946	3,432
当期末残高	9,698	7,539	56,483	△1,207	72,512

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	685	2,252	776	3,714	2,696	75,491
当期変動額						
剰余金の配当						△1,517
親会社株主に帰属する当期純利益						5,895
自己株式の取得						△946
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	62	2,446	△2	2,506	475	2,981
当期変動額合計	62	2,446	△2	2,506	475	6,413
当期末残高	748	4,698	773	6,220	3,171	81,905

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,698	7,539	56,483	△1,207	72,512
当期変動額					
剰余金の配当			△2,158		△2,158
親会社株主に帰属する当期純利益			8,592		8,592
自己株式の取得				△0	△0
連結子会社株式の追加取得による持分の増減		13			13
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	13	6,433	△0	6,446
当期末残高	9,698	7,552	62,916	△1,208	78,959

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	748	4,698	773	6,220	3,171	81,905
当期変動額						
剰余金の配当						△2,158
親会社株主に帰属する当期純利益						8,592
自己株式の取得						△0
連結子会社株式の追加取得による持分の増減						13
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△263	1,829	△83	1,481	△3,171	△1,690
当期変動額合計	△263	1,829	△83	1,481	△3,171	4,756
当期末残高	484	6,527	689	7,702	—	86,661

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	8,453	11,249
減価償却費	4,896	5,097
固定資産除却損	38	23
減損損失	357	—
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△227	△182
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△37	△150
受取利息及び受取配当金	△168	△558
補助金収入	△213	△176
支払利息	245	286
投資有価証券売却損益 (△は益)	△26	△429
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,389	△1,362
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,666	△6,017
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,453	2,331
その他	△1,421	△2,067
小計	11,291	8,044
利息及び配当金の受取額	169	563
補助金の受取額	213	176
利息の支払額	△250	△294
法人税等の支払額	△2,406	△1,787
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,017	6,703
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,572	△4,903
無形固定資産の取得による支出	△56	△1,928
投資有価証券の売却による収入	35	735
定期預金の増減額 (△は増加)	385	—
その他	△1,112	153
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,321	△5,942
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	576	829
長期借入金の返済による支出	△963	△3,108
自己株式の取得による支出	△946	△0
リース債務の返済による支出	△137	△197
配当金の支払額	△1,516	△2,157
非支配株主からの子会社持分取得による支出	—	△3,669
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,986	△8,303
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,273	1,846
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,982	△5,695
現金及び現金同等物の期首残高	25,266	29,248
現金及び現金同等物の期末残高	29,248	23,553

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を行っております。

したがって、当社は事業部門を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「吸水性樹脂」、「機能マテリアル」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「吸水性樹脂」セグメントは、吸水性樹脂（紙おむつや生理用品などの衛生材料、ペットシート、ケーブル用止水材などの工業用材料）の製造・販売を行っております。

「機能マテリアル」セグメントは、水溶性ポリマー、エマルジョン、微粒子ポリマー、医薬製品、機能製品等、エレクトロニクスガス、標準ガス、工業薬品、医療用ガス、ケミカルガスの製造・販売及び酸素・窒素・水素等のガス発生装置（PSA方式）等の設計・製作・販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	吸水性 樹脂	機能 マテリアル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	78,991	35,750	114,741	842	115,583	—	115,583
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	58	59	821	881	△881	—
計	78,991	35,809	114,800	1,664	116,464	△881	115,583
セグメント利益	2,486	5,480	7,966	99	8,066	6	8,072
セグメント資産	53,319	27,615	80,935	2,765	83,700	37,574	121,274
その他の項目							
減価償却費	2,925	1,669	4,595	16	4,612	283	4,896
減損損失	357	—	357	—	357	—	357
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	532	3,563	4,096	11	4,107	318	4,426

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産の調整額は、主に各セグメントに配分していない当社の余資運用資金(現金及び預金等)、長期投資資金(投資有価証券)、繰延税金資産および研究開発にかかる資産等であります。

5 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に各セグメントに配分していない資産にかかる資本的支出であります。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	吸水性 樹脂	機能 マテリアル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	105,554	37,159	142,714	326	143,041	—	143,041
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	49	49	906	955	△955	—
計	105,555	37,208	142,764	1,232	143,996	△955	143,041
セグメント利益	5,343	5,043	10,387	62	10,449	5	10,454
セグメント資産	58,438	30,031	88,469	3,011	91,481	35,170	126,651
その他の項目							
減価償却費	3,004	1,735	4,740	20	4,761	336	5,097
減損損失	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	631	3,403	4,034	1	4,036	2,730	6,767

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造受託業務等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産の調整額は、主に各セグメントに配分していない当社の余資運用資金(現金及び預金等)、長期投資資金(投資有価証券)、繰延税金資産および研究開発にかかる資産等であります。

5 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に各セグメントに配分していない資産にかかる資本的支出であります。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	5,835円52銭	6,423円22銭
1株当たり当期純利益金額	429円10銭	636円83銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,895	8,592
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,895	8,592
普通株式の期中平均株式数(千株)	13,740	13,492

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	81,905	86,661
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	3,171	—
(うち非支配株主持分)(百万円)	(3,171)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	78,733	86,661
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	13,492	13,491

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。



4. その他（役員等の異動のお知らせ）

役員人事等については、本日別途公表しております（内容詳細は弊社HPをご覧ください）。

## 5. 2023年3月期 連結決算概要

2023年5月12日

住友精化株式会社

### 1. 連結業績

(単位:百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	前期比増減	2024年3月期 (予想)	前期比増減
売上高	115,583	143,041	27,457	150,000	6,958
営業利益	8,072	10,454	2,381	9,500	△ 954
経常利益	8,915	10,929	2,013	9,500	△ 1,429
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,895	8,592	2,696	6,500	△ 2,092
1株当たり当期純利益	429円10銭	636円83銭	207円73銭	481円77銭	△155円10銭
自己資本当期純利益率(ROE)	7.8%	10.4%	2.6%	7.5%	△2.9%
平均為替レート(円/\$)	112.38	135.48	—	130.00	—
平均為替レート(円/元)	17.51	19.75	—	19.50	—
ナフサ価格(円/KL)	56,600	76,600	—	65,000	—

### 2. セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2022年3月期	2023年3月期	前期比増減	2024年3月期 (予想)	前期比増減
吸水性樹脂	売上高	78,991	105,554	26,563	112,000	6,445
	営業利益	2,486	5,343	2,857	7,450	2,107
機能 マテリアル	売上高	35,750	37,159	1,409	37,800	640
	営業利益	5,480	5,043	△ 436	2,000	△ 3,043
その他	売上高	842	326	△ 515	200	△ 126
	営業利益	99	62	△ 37	50	△ 12
消去	売上高	—	—	—	—	—
	営業利益	6	5	△ 1	—	—
合計	売上高	115,583	143,041	27,457	150,000	6,958
	営業利益	8,072	10,454	2,381	9,500	△ 954

2024年3月期予想より、各セグメントの損益の実態をより適切に反映させるため、全社費用の配賦基準を見直しております。その影響を除いた2023年3月期との比較は、6月5日に開催を予定している決算説明会の資料において開示します。